

## 病床機能転換概要報告書

1 病院名： 医療法人財団ヘリオス会 ヘリオス会病院

2 所在地： 埼玉県鴻巣市広田 824-1

### 3 病床機能転換概要

○ 転換予定年月： 令和 8 年 4 月

<転換病棟>

	病棟名	病床種別 (*1)	病床機能 区分(*2)	病床数 (床)	入院基本料・ 特定入院料(*3)
転換前	A 病棟	一般	急性期	60	地域一般入院料 3
転換前	B 病棟	療養	慢性期	48	療養病棟入院基本料 1
転換前	C 病棟	療養	慢性期	48	療養病棟入院基本料 1
転換前	D 病棟	一般	急性期 (休床中)	37	地域一般入院料 3
転換前	E 病棟	療養	慢性期	40	療養病棟入院基本料 1
転換前	F 病棟	療養	慢性期	40	療養病棟入院基本料 1
転換後	A 病棟	一般	急性期	60	地域一般入院料 3
転換後	D 病棟	療養	慢性期	36	療養病棟入院基本料 1
転換後	E 病棟	療養	慢性期	40	療養病棟入院基本料 1
転換後	F 病棟	療養	慢性期	40	療養病棟入院基本料 1

(\*1: 「一般」「療養」から選択)

(\*2: 「高度急性期」「急性期」「回復期」「慢性期」「非稼働」から選択)

(\*3: 「急性期一般入院料○」「回復期リハビリテーション病棟入院料○」等を記入)

<病院全体許可病床数（一般病床）>

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	合計
転換前	0	60	0	176	37(急性期)	273
転換後	0	60	0	116	0	176

4 提供する医療の内容

<p><b>【転換前】</b> 急性期医療の一般病棟の他に、4つの慢性期療養病棟を2026年迄、運営する。 介護保険制度が開始し、周辺整備が進み、介護施設へ移行し病床稼働数が減少、診療報酬改定により介護医療のニーズが高まったため、介護医療院に病床の一部を移します。</p> <p><b>【転換後】</b> 介護医療院へ病棟の一部を移す予定。特に県央地域には介護医療院がないので、介護医療院にするために、地域の同意を経て病床転換いたします。 二次救急指定病院として、地域医療は継続して行ってまいります。</p>
--

5 医療従事者

職種	転換前の人員（人）			転換後の予定人員（人） ※介護医療院を除いた ヘリオス会病院の従事者		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	3	19	4.5	3	19	4.5
看護師	32	2	0.8	23	2	0.8
准看護師	19	8	4.6	18	8	4.6
看護補助者	27	4	2.6	25	4	2.6
理学療法士	8	0	0	7	1	0.5
作業療法士	5	0	0	4	1	0.5
言語聴覚士	2	0	0	2	0	0
放射線技師	2	0	0	2	0	0
臨床検査技師	1	4	0.1	1	4	0.1
薬剤師	2	1	0.8	2	1	0.8
事務	11	1	0.8	11	1	0.8
その他	5	8	7	4	8	7
計	115.9	47	21.2	103.9	47	21.2

### <確保状況・確保策、確保スケジュール>

(※変動が生じる予定の人員について、確保策等を具体的に記載してください。人員の変動がない場合、記入の必要はありません。)

現在ヘリオス会病院で働いている職員を転換後のヘリオス会病院で継続して雇います。

また、職員の募集は現在も行っていますが、今後も継続して看護師・准看護師・看護助手を各 5～6 名ずつ、看護学生を 3 名、ハローワーク、看護協会、ナースバンク、病院のホームページで求人します。

## 6 主な病院内施設・設備

整備内容(*3)	整備不要
転換前	転換後
	診察室・レントゲン室・処置室・リハビリ室は従前のものを使用し介護医療院と共用する

(\*3:病床機能転換にあたり実施する施設整備内容を記載(「新築」「増改築」「内部改修」「設備整備」「整備不要」等))

(※増減が生じる施設・設備は、アンダーライン等でわかるよう記載してください。)